

講演

私たちは何を 大切にしてきたか ～コロナの時代を生きる～

講師

おくだ

ともし

奥田 知志氏

認定NPO 抱樸 理事長 牧師

プロフィール

NPO法人抱樸理事長・東八幡キリスト教会牧師

1963年生まれ。関西学院神学部修士課程、西南学院大学神学部専攻科をそれぞれ卒業。

九州大学大学院博士課程後期単位取得。1990年、東八幡キリスト教会牧師として赴任。同時に、学生時代から始めた「ホームレス支援」に北九州でも参加。事務局長等を経て、北九州ホームレス支援機構（現 抱樸）の理事長に就任。これまでに3500人（2020年3月現在）以上のホームレスの人々の自立を支援。



日時
2021年

3月6日 土

14:00～15:30（開場13:30）

会場

NTT夢天神 レソラホール

福岡市中央区天神2-5-55

参加費

無料

定員

150名

主催

社会福祉法人福岡いのちの電話

社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団

後援

福岡県・福岡市・九州朝日放送・朝日新聞社

*この事業は厚生労働省の補助を受けて実施しています。



参加申込方法

お申し込みは、裏面に自殺予防公開講座希望と明記の上、住所・氏名を添えて下記までファックスかメールで申し込みください。

当日お名前をお知らせください。

福岡いのちの電話事務局

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴2丁目7-7
FAX 092-721-4343 TEL 092-713-4343
E-mail: find4343@sirius.ocn.ne.jp

わが国の自殺者は2012年に3万人を切り、以降毎年減少しており
2019年は20,169人と前年を671人下回り過去最低になりました。
しかし、依然として2万人以上の尊いいのちが失われている事実を私たちは、
非常に重く受け止めなければなりませんし、自殺予防が喫緊の課題であることに変わりはありません。
自殺の要因はひとつではなく、経済、家族の問題にうつ病などが重なって起こることが多いと感じております。
コロナ禍により、自身の生活や社会の在り方を今一度見直すチャンスとなった今、
いのちを大事にするために何が残ったのか、この講座をとおして深く考えたいと思います。

FAX 092-721-4343

2021年3月6日(土)

自殺予防公開講座

私たちは何を大切にしてきたか ～コロナの時代を生きる～

FAXの方は、ご記入の上、福岡いのちの電話事務局までお送り下さい。

参加申込書

※個人・団体グループ兼用です。

参加者①	参加者②
参加者③	参加者④
参加者⑤	参加者⑥
会社／団体名	
ご住所 〒 —	
電 話 () —	
FAX () —	
携帯電話 () —	
Eメール @	
備 考	

1. 本申込書にていただいた個人情報、講演会の開催目的以外には使用いたしません。
2. 資料や会場の準備の都合上、参加人数の把握が必要なため、事前の参加申し込みをお願いしております。
「参加申し込み」を頂いた段階で当方からの受理のお知らせがなくても入場可能です。